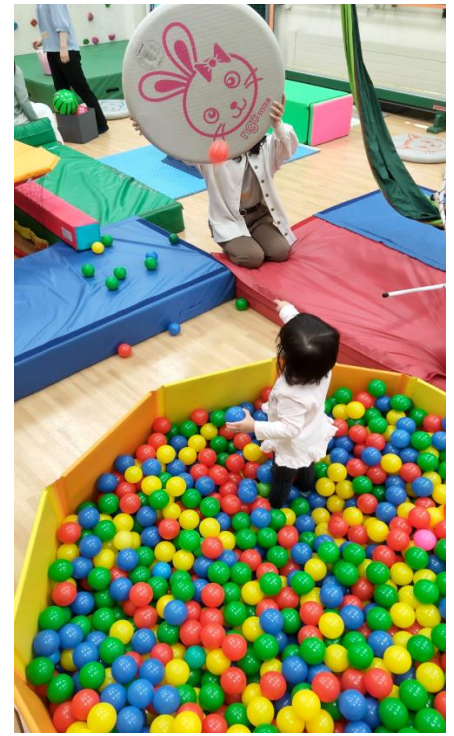


2022 プレオーキャン 北海道教育大学札幌校 特別支援教育専攻 特別企画

2022年7月30日 Zoom実施



特別支援教育専攻 さつきょうとくし

- 1・2・3・4年生：各学年25－27名で構成
- 大学教員：5名の専任教員
- 小学校免許2種と特別支援学校1種の教員免許が必修



特徴 1：子どもから学ぶ機会の多さ

- 1年生：基礎実習、臨床活動（障害等のある子どもとの関わり）
 - 2年生：ふじのめ学級実習（3週間：特別支援学級）
 - 3年生：小学校実習・特別支援学校実習（各3週間）
 - 4年生：研究室のゼミ活動を中心とした専門的な学び
 - 個別臨床・小集団臨床から卒論へ発展する人も
-
- 特別支援教育専用の個別指導室・小体育館・遊戯室
 - 充実した臨床スペースには、全国から見学者も！



充実した臨床スペース



身体活動臨床の演習授業



小体育館の運動遊びの様子



特徴2：共に成長できる仲間の存在

- 特別支援教育専攻は、1学年25－27人が1クラスのように多くの授業や実習で一緒に過ごすことになります。
- 特別支援教育への学ぶ意欲のある仲間が全道・全国から集まってきます（札幌市・小樽市・岩見沢・北広島市・旭川市・北見市・帯広市・釧路市、遠軽町、ニセコ町、青森、東京都、広島県 など）
- 4年間を共に過ごした時間は一生の宝物に



学内で専攻生がよく行く場所

- ・ B研究棟から講義棟・図書館へ



学内で専攻生がよく行く場所

講義棟 1 階の個人ロッカー：
↓ 置き勉、ジャージ



講義室

←



遊戯室→

←

通称「特支部屋」



学内で専攻生がよく行く場所



大学生協の売店：教科書・参考書、文房具、実習用具、
軽食、各種予約

図書館3階：レポート課題や試験勉強の場所



図書館内の個別ブース

大学生協の食堂：お昼休みに賑わう



大学生生活紹介：1年生の1週間の例

- 取得予定の教員免許：小学校、特別支援学校
- アダプテッドスポーツ サークル、バドミントン部（水・金・土）
- 空きコマ：授業課題、自主練 • 学生ボランティア：小学校（水）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9:00-10:30	外国語（英語） 対面			教育の基礎と理 念 対面	
10:40-12:10	人文科学入門Ⅰ オンデマンド	人文科学入門Ⅰ Zoom	日本国憲法B オンデマンド	発達と学習B 対面	外国語Ⅰ（英語）
13:00-14:30	特別支援教育基 礎論 対面	アカデミックス キルC 対面	体育Ⅰ 対面		教職論C 対面/ オンデマンド
14:40-16:10			外国語（中国 語） Zoom		へき地教育論B オンデマンド /Zoom
16:20-17:50	知的障害学級経 営法				

大学生活紹介：2年生の1週間の例

- 取得予定の教員免許：小学校、特別支援学校、中学校（保健体育）
- サークル・部活：ラクロス

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9:00-10:30	知的障害教育課程論 対面	防災 対面		教育の制度、経営と社会B オンデマンド	初等音楽 オンデマンド
10:40-12:10	陸上 対面	体育社会学 対面	初等社会B 対面	生徒指導・進路指導の理論と方法 対面	
13:00-14:30	柔道 対面	アカデミックスキルC 対面			
14:40-16:10			特別支援教育 オンデマンド	学校保健 対面	
16:20-17:50	病弱教育 対面			知的障害の心理教育アセスメントI 対面	

3－4年生のゼミは、何をするのですか？

- 3年生：2年生の2月にゼミ割（研究室）が決まります。
- 3－7人のゼミ生と担当教員で毎週集まり、少人数で論文や関連図書を読みながら、自分の研究テーマを探していきます
- 4年生：卒業論文制作に向けて、論文を読んだり、実験・調査の計画をたて、報告・議論する。
- 主体的な学びの姿勢が大事



Q.専攻への入学はいつ頃に決めましたか？

- 高校1－2年生から3年生、浪人生、直前など
 - オーキャンで決めた
 - オーキャンに参加せずパンフのみで決めた
-
- Q. 札幌市の教員になる人が多いのですか？
 - 札幌市、北海道、東京、埼玉、神奈川

専攻生アンケート紹介(2022年6－7月実施)

- Q. 特別支援専攻への入学を希望した理由は何でしたか？
- 札幌教の中でならなんとなく特別支援教育が気になったから。もともと特別支援学級の人への偏見のようなものはなかったから
- 教員を目指していて本大学の別専攻を受験していたが落ちてしまい、第二希望の特別支援教育専攻に受かることができたから。
- 特別支援教育に興味があったから
- 特別支援について学びたかった
- 自分が出願できる（札幌教の）専攻の中で一番合格率が高かったから

Q. 特別支援専攻への入学を希望した理由は何でしたか？

- 障害についての理解・価値観形成と教育の関連について興味があったため。
- 過去に特別支援に通う生徒と関わることもあり、その時に特別支援へ強く関心が湧いた。また、この専攻なら自分の長所を活かせると高校の先生から勧められたから。
- 姉が教育大出身で特別支援専攻はほかの専攻に比べて先輩や後輩との交流も盛んで将来教員になる際にも特別支援の免許はとても有効であると聞いていたため。
- 専門的な施設が多く揃っているときいていました！

Q.教育大（札幌校）へ入学して、意外だったこと（プラス面又はマイナス面）はありますか

- JRの駅から遠いし、バスもそんなにこない。札幌というだけで、塾などの教育系のバイトは必ず受かる。
- あいの里が意外と田舎で遊ぶところが何も無い。講義棟のトイレが綺麗。
- 夏はエアコンがなくて暑い(マイナス面)
- 図書館が広くてカフェのようなスペースもある
- 大学の先生たちと学生との距離が近く話しやすい

Q.教育大（札幌校）へ入学して、意外だったこと（プラス面又はマイナス面）はありますか

- 教員志望の仲間が多いため有益な情報を得ることができる。ボランティアやバイトの紹介が多いため、自分の経験を積む場を見つけやすい
- 意外と陽キャが多い
- 想像以上に良い仲間と出会えたこと
- 専攻の人数が少ないから、高校のクラスみたいに仲良くなれる！

入学希望者&受験生へメッセージ

- 特別支援教育専攻に入ってみたら面白いという人が多いので、迷っている人は挑戦することをおすすめします！
- 先生方が優しいです。充実した設備、環境で特別支援について学べます
- どの大学に入学するかという事よりも、入った大学でそれから自分が何を頑張るかの方が重要だと感じます。入学した後に何か自分が頑張れそうだなと思うようなものがあると、どの大学に行っても充実したものになると思うので、その観点を特に進学において考えると良いと思います。受験頑張ってください！
- いまから特支だからって勉強怠ると足元すくわれますよ！

入学希望者 & 受験生へメッセージ

- 教員を目指している人にとってはやはりとても恵まれた環境です。特別支援教育は特別支援学校だけでなく通常学級においても必要な知識や技能を学ぶことができます。特別支援教育専攻なので専門的な学習も多いですが、社会で生きる者として知っておくと良いことがたくさん学べるので、勉強して損はないと思います。合格すれば楽しい大学生活が待っているので、受験勉強頑張ってください。
- 授業内容もよく、先生方や先輩方もととても良い人たちなので、良い環境で学ぶことが出来ると思います!!
- 今は特支に入ってすごいよかったと心から思います。特支の専攻は先生も学生も優しい人が多く、札教の中でも1番くらい温かい専攻だと思います！受験は大変ですが、頑張ってください！

さらに興味を持った人は・・・

- ツイッター「さっきょうとくし」
- 公式ホームページ
- 「ほくとくネット」

